

平成28年度小地域福祉ブロック会議 進捗状況(4月～11月)

中学校区	小学校区	実施日・実施予定	テーマ	内容
山手中学校区	三条地区	平成29年1月開催予定	「災害時要配慮者名簿」の活用方法	活用実践の報告と今後の協議
	山手地区	平成29年1月開催予定	「ミニ防災訓練」の実施	実施地区 ・奥池町, 奥池南町…高齢者の集いの参加者も交えた防災訓練。 ・業平町…他町と合同の防災訓練。 障がいのある人も交えた防災訓練の実施に向け、地域に働きかける。
	朝日ヶ丘地区	第1回(7月14日)	「困ったときの相談先一覧Ver.2」の活用の振り返り 「相談窓口の紹介」「行事への声掛け」がよりよく進むようにはどうすればよいか	マンション管理人や、子育て世代など、多くの方に見守りの視点を持ってもらうため、「見守りポイント朝日ヶ丘バージョン」を作成することとする。
	岩園地区	第1回 (12月19日開催予定)	地域での認知症についての取組を進めるため	活動例の提示と協議。宮川地区の内容を参考にする。
精道中学校区	精道地区	第1回(11月24日)	「災害時要配慮者名簿」の活用方法	活用実践の報告と今後の協議がテーマ 若宮町(宮川地区)他、要配慮者に対する取組紹介の中から、「災害発生時には、隣近所のつながりが大切」であることを再確認。 今後、各町で取組を行う。
	宮川地区	第1回(7月15日)	「認知症サポーター養成講座」の振り返りと今後の取組について	・活動例の提示 認知症徘徊模擬訓練、啓発パンフレット作成 ・各町で開催した、「認知症サポーター養成講座」の出席は、ほぼ関係者であったため、広く周知することが必要。 認知症の理解を深める啓発ポスターを作成した町がある。
	打出浜地区	第1回(7月21日)	春日町の取組の報告 「多世代交流の手法を考える」	小学校・中学校のPTA等に参加を依頼し、小プロを若い世代の意見を聞く場として開催する。
潮見中学校区	潮見地区	第1回 (12月14日開催予定)	テーマを決めず、各団体の困りごとを、みんなで話し合う場として開催	管理組合より、「孤独死」が続けて起きていることの相談があり、小プロにて、課題提案を行う予定
	潮芦屋地区	平成29年1月開催予定	地域の活動一覧作成	活動一覧の作成と、配布及び掲示方法の検討 今後の取組の検討
	浜風地区	第1回(6月23日) 第2回(9月16日) 実行委員会 (5月11日、6月13日、 7月27日、9月6日、 10月7日、10月21日) 多世代交流イベント (10月22日)	多世代交流イベントの企画	多世代交流イベント「みんな集まれ浜風フェスタ」を実施 ・段ボールで避難所づくり等防災の啓発の取組に関することをハロウィンと合わせて開催 参加者118人(子ども78人、大人35人、高齢者5人)